

ア行

ICT

情報(information)や通信(communication)に関する技術の総称。

新しい公共

行政だけでなく多様な民間主体をまちづくりの担い手と位置づけ、その協働によって、地域のニーズに応じた社会サービスの提供等を行おうとする考え方。

アクア・シンフォニー計画

愛知中部水道企業団が、給水区域3市2町の水道事業の将来ビジョンを達成するため、その目標及び施策を体系化し、推進計画を明らかにすることをねらいとして策定したものの。

一次予防

生活習慣の改善、健康教育による健康増進を図り、疾病などの発生を予防すること。

一部事務組合

2つ以上の自治体が協議により、事務を共同で行うために設ける組織のこと。

エコモビリティライフ

愛知県が推進する、環境にやさしく、安全で健康的な生活や活力のある地域づくりを実現するため、行政・事業者・各種団体・NPOなど幅広い主体の連携・協働のもとに、自動車と公共交通、自転車、徒歩等を賢く使い分けるライフスタイル。

NPO 公募提案型事業

町民主体のまちづくりを推進するため、地域の様々な問題解決に向け、町民活動団体等の特性を生かした事業提案を公募し、提案団体と町が共に「公共サービス」の担い手となり、協働して解決に取り組む事業。

カ行

家庭的保育事業

家庭的保育者「保育ママ」が居宅等で就学前児童を少人数保育する制度。

学校評議員制度

地域社会に開かれた学校づくりを一層推進していくため、保護者や地域住民などの相互の意思疎通や協力関係を高めるための制度。

学校ボランティア登録制度

予め登録した保護者や地域住民などが、教育活動支援、教師の補助、環境整備支援、学校安全支援など幅広い分野で、学校教育を支援する制度。

基礎自治体

国の行政区画の中で最小の単位で、首長や地方議会などの自治制度がある自治体のこと。

行政評価

行政活動を一定の基準・視点にしたがって評価し、その結果を改善に結びつける手法。評価の対象により、事務事業評価、施策評価、政策評価に区分される。

経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標。比率が高くなるにつれ、財政運営は硬直化する。

公園愛護会

町が管理する公園等の美化及び施設の維持・管理などの愛護活動を実施する団体（登録制）。

高度地区

建築物の高さの最高限度または最低限度が定められている地区。

高齢社会

65 歳以上の人総人口に占める割合のことを「高齢化率」といい、この割合が 7% を超えると「高齢化社会」、14% を超えると「高齢社会」、21% を超えると「超高齢社会」とされる。

コミュニティバス

市・区・町・村などの自治体が町民の移動手段を確保するために運行する路線バス。

コミュニティビジネス

福祉、環境、農業、まちづくり等の地域の課題を地域住民が主体的に、ビジネスの手法を用いて解決する取組み。（事例）福祉分野：グループホーム、ベビーシッター等。環境分野：生ごみ堆肥利用、資源リサイクル。農業分野：直売所、農業体験ファーム。まちづくり分野：空き店舗活用、地域通貨、特産物の商品開発等。

サ行

財政調整基金

一般財源調整のための積立金。

資源化率

東郷町全体で排出されたごみの総量に占める資源として回収されたごみの量。

市場化テスト

これまで「官」が担ってきた公共サービスを、「官」と「民」が対等な立場で競争入札し、価格・質の両面で最も優れた者がそのサービスを担っていくこととする制度。

自治体 EA

町民ニーズを始めとする社会環境や情報技術自体の変化に素早く対応できるよう、業務と IT システムの「全体最適」を実現するための仕組み。

実質公債費比率

地方公共団体における実質的な公債費が財政に及ぼす負担を表す指標。

指定管理者制度

公の施設の管理を効率かつ効果的に行うことを目的として、地方公共団体が指定する者に管理を代行させる制度。

指定相談支援事業所

県が相談支援事業を行う事業者として指定した事業所。

事務事業

個々の行政手段としての事務及び事業。行政活動の基礎的な単位となるもの。

消費者基本法

消費者と事業者との間の情報の質及び量並びに交渉力等の格差にかんがみ、消費者の利益の擁護及び増進に関し、消費者の権利の尊重及びその自立の支援、その他の基本理念を定め、国、地方公共団体及び事業者の責務等を明らかにするとともに、その施策の基本となる事項を定めることにより、消費者の利益の擁護及び増進に関する総合的な施策の推進を図り、もって国民の消費生活の安定及び向上を確保することを目的とする法律。

自立支援協議会

障がいのある人とない人が、共に暮らすことのできるまちづくりを進めていくために町民、事業者、行政などが問題となることを話し合っ、協働・連携し解決していく会議のこと。

水洗化率

下水道の供用が始まっている地区内で下水道に接続している人口の割合を表すもので、
下水道接続人口÷下水道供用地区内人口×100 で算出する。

成熟型社会

経済や都市が一定のレベルに達し、低成長状態にある社会。「物質の充足」から「心の充足」が重視されていく社会。

整備率

計画延長に対する整備済延長の割合。

総合型地域スポーツクラブ

複数のスポーツメニューを提供し、世代や年代に関わらず、初級から上級まで対応できる自立型のスポーツクラブ。

総合窓口

複数箇所にまたがって提供されている関連手続きの窓口を、電子化等により 1 箇所に集約して行う窓口。

夕行

第 1 次救急医療機関

救急医療体制の基盤として疾病の初期及び急性期症状の医療を担当し、第 2 次救急医療機関への選別機能を有する施設で、地域ごとに、休日夜間診療所及び在宅当番制で対応している。また、第 1 次救急医療機関の後方病院として入院または緊急手術を要する救急医療の患者を担当するものを第 2 次救急医療機関という。

地域公共交通会議、法定協議会

平成 18 年に施行された改正道路運送法における「地域公共交通会議」、同 19 年に施行された地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく「法定協議会」。共に自治体、町民、交通事業者、道路管理者、公安委員会、運輸局などが委員として参加し、地域における公共交通に関して協議する機関のこと。

地域公共交通総合連携計画

地域公共交通会議、法定協議会での協議を経て、地域公共交通の活性化・再生を総合かつ一体的に推進するための計画。

地域循環型産業

地域で生産された農産物、人材、観光資源等を素材に、地域内で商品加工またはサービス提供し、より付加価値をつけて流通・販売するなど、地域内で総合産業として発展させるもの。

中心核

町民が憩い、交流し、にぎわいあふれる町の中心部（商業業務機能や娯楽機能、文化・レクリエーション機能等の集積する町の中心部）。

低炭素・循環型社会

温室効果ガスの排出量を削減するとともに、大量生産・大量消費社会から脱却し、物質の効率的な利用やリサイクルを進めることによる、環境への負荷が少ない社会。

デマンドバス

利用者のデマンド（需要、要求）に合わせて基本路線の外の迂回路線を経由する路線バス運行形態。

東郷町エコプラン

本町の事務・事業に関し、各職員が環境に配慮した行動を推進し、温室効果ガスの排出を抑制・削減するための行動計画。

東郷町グリーンベルト構想

第4次総合計画策定のための「まちづくりフォーラム 21」からの提案で、愛知池、前川、境川の水辺と、その周辺に広がる緑と田園を、町民みんなで育て守っていくことを基本に、より具体的な展開に向けた基本的な考え方や、保全・整備のモデル計画。

東郷町都市計画マスタープラン

本町の都市計画の総合的な指針。

東郷版 ISO

各家庭等で実践可能な省資源・省エネルギーに関する具体的な行動例とその効果を示し、実際に取り組むための指針。

ナ行

ノーマライゼーション社会

障がいのある人とない人が、特別に区別されることなく、社会生活を共にするのが本来の望ましい姿であるという考え方。

ハ行

バリアフリー

障がいのある人が社会生活をしていく上で障壁（バリア）となるものを除去するという意味。社会的、制度的、心理的なすべての障壁の除去という意味でも用いられる。

PF

Private Finance Initiative の略で、民間資金や経営能力、技術能力を活用し、効率かつ効果的に公共施設等の建設、維持管理、運営等を行う手法。

ファミリー・サポート

育児の支援をして欲しい方と支援したい方が会員となって、育児と仕事の両立を有償で助け合う仕組み。

扶助費

社会保障制度の一環として、生活困窮者、高齢者、児童、心身障がい者等に対して行う様々な支援費。

ボトルネック

渋滞の原因となっている箇所。

マ行

見える化

漠然とした部分を数字等客観的に判断できる指標で把握する取組みを表すこと。

ヤ行

ユニバーサルデザイン

年齢や性別、障がいの有無などに関わらず、すべての人が使いやすいように製品や建築物、生活空間などのデザインを目指す概念。

序編
第1編 基本構想
第1章 将来都市像
第2章 東郷町が目指すまちの基本目標
第3章 施策の大綱
第4章 施策の体系
第5章 基本構想の推進に向けて
第2編 基本計画
第1章 土地利用計画
第2章 基本施策
目標Ⅰ
目標Ⅱ
目標Ⅲ
目標Ⅳ
目標Ⅴ
第3章 計画の進行管理

ラ行

ライフサイクルコスト

道路施設に係る生涯コストのこと。初期建設費+維持管理費+解体撤去費をトータルして考えたもの。

ライフステージ

年齢に伴って変化する生活段階。年代別の生活状況。

レクスポ

幼児から高齢者まで、生涯を通して、誰でも楽しんでプレイできるスポーツ。

ローゼル

アオイ科一年生作物。アジア、アフリカなどの熱帯地域に生育、初夏開花、がくと苞(ほう)は肥厚して赤く熟し、酸味があって、生食のほかジャム・ゼリー・酒とする。